

授業科目

余暇論

担当教員名 佐近 慎平	対象学年	2	対象学科	スポ
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎		

授業の概要

余暇 (leisure) の史的展開、人間の遊びの本質と意味、余暇と労働や教育との関わり踏まえ、余暇の概念と社会における役割を学ぶ。

授業の目的

余暇 (leisure) は仕事時間の3倍に増大している。大量な余暇時間をどのように使えばいいのか、悩むものは少ない。余暇とは何か、余暇の意味や価値、社会での役割を各国と我が国との史の変遷を踏まえ比較して考えたい。余暇時間は日常や仕事・勉強からの解放に加え、自己開発活動、主体的に自己の教養を高める活動も行われる。さらに、運動による健康の維持増進やスポーツ活動による喜びを感じる時間でもある。余暇論では余暇時間を自分自身のために自分の手で作り出すため、余暇を活用するために必要な基礎知識の学習を行う。

学習目標

- 1.余暇 (leisure) の歴史背景の概要を説明できる。
- 2.QOLにおける余暇 (leisure) の役割を説明できる。
- 3.現代社会の課題への余暇 (leisure) の役割を説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション 余暇 (leisure) とは何か	講義	佐近 慎平
2	現代の余暇の動向	講義	佐近 慎平
3	余暇の自己実現的活用	講義	佐近 慎平
4	余暇史1 (余暇・レジャーの誕生)	講義	佐近 慎平
5	余暇史2 (有閑階級と余暇1)	講義	佐近 慎平
6	余暇史3 (有閑階級と余暇2)	講義	佐近 慎平
7	日本の余暇史1 (レジャーとレクリエーションの変遷)	講義	佐近 慎平
8	日本の余暇史2 (レジャーとレクリエーションの変遷)	講義	佐近 慎平
9	日本の余暇史3 (レジャーとレクリエーションの変遷)	講義	佐近 慎平
10	余暇と祝祭	講義	佐近 慎平
11	遊びと人間	講義	佐近 慎平
12	労働と余暇	講義	佐近 慎平
13	余暇事業 (レジャー産業) の提供	講義	佐近 慎平
14	余暇の可能性	講義	佐近 慎平
15	まとめ	講義	佐近 慎平

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	レクリエーション支援の基礎：楽しさ・心地よさを活かす理論と技術	日本レクリエーション協会編	財団法人日本レクリエーション協会	2008年	2,000円+税	
その他の資料	講義に先立ち適宜配布					

評価方法

受講態度・レポート・試験

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

月曜日昼休み、O棟401・佐近研究室・sakon@nuhw.ac.jp